



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	14年末株価
NYダウ	17,847.63	369.96	2.12	0.28	0.14	17,823.07
NASDAQ	5,142.27	104.74	2.08	0.29	8.58	4,736.05
日経225	19,504.48	-435.42	-2.18	-1.91	11.77	17,450.77
上海総合	3,524.99	-59.83	-1.67	2.58	8.98	3,234.68
滬深300 (CSI300)	3,677.59	-71.71	-1.91	3.39	4.07	3,533.71
ハンセン	22,235.89	-181.12	-0.81	0.76	-5.80	23,605.04
H株	9,834.28	-153.56	-1.54	-0.22	-17.94	11,984.69

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.8%高と反発、上海総合指数は2.6%高

ハンセン指数は1週間で0.8%高と反発。中国当局による証券会社への調査開始を嫌気して週初は6営業日続落と軟調なスタートとなったが、徐々に今月中旬に開かれる予定の中央経済工作会議への期待が高まり持ち直す展開となった。ただ、週後半は米国の12月利上げ開始への警戒感が高まったほか、ECBの追加緩和への失望感から続落となった。上海総合指数も1週間で2.6%高と反発。週前半は一進一退の展開が続いたが、その後は中央経済工作会議への期待が高まり、相場の押し上げ要因となった。

今週の展望:香港市場は上値の重い展開に、中国の経済指標の発表が集中

香港市場は上値の重い展開が見込まれる。強い米雇用統計の発表を受けて利上げをめぐる不透明感が後退したことは好材料だが、今週は中国の主要経済指標の発表が相次ぐことから警戒感が強まる可能性がある。特に今週は土曜日にマクロ経済指標が発表されるだけに、週末にかけて様子見ムードが強まりそうだ。一方、本土市場はもみ合いの展開か。主要経済指標の発表に加え、追加承認された10銘柄のIPOの公募開始が相場の重しとなりそうだが、中央経済工作会議への期待が相場を支える展開が見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 華潤置地(01109)	22.60	8.39
2 中国海外発展(00688)	27.55	8.25
3 CNOOC(00883)	9.04	6.23
4 中国神華能源(01088)	12.72	4.78
5 華潤電力控股(00836)	15.22	4.39
6 AIAグループ(01299)	48.45	4.19
7 招商局国際(00144)	25.90	3.81
8 レノバグループ(00992)	8.43	3.69
9 昆侖能源(00135)	6.90	3.60
10 中国蒙牛乳業(02319)	12.96	3.35

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国人寿保険(02628)	26.10	-4.40
2 キャセイ・パンフィク(00293)	13.12	-3.81
3 チャイナ・エコム(00762)	9.42	-2.59
4 康師傅控股(00322)	11.22	-1.58
5 テンセント(00700)	151.00	-1.44
6 中国旺旺(00151)	6.07	-1.30
7 交通銀行(03328)	5.42	-1.09
8 ホンコン・チャイナガス(00003)	15.30	-1.03
9 Link REIT(00823)	46.70	-0.95
10 リー&フン(00494)	5.28	-0.94

▼今週の期待材料

- ◆先週末の米雇用統計が予想上回る強い内容に、12月の利上げをめぐる不透明感が後退
- ◆本土市場で来年からサーキットブレーカー制度導入、相場の急落リスク解消で市場心理改善へ
- ◆来年の経済運営の基本方針を決める中央経済工作会議が近く開催、政策期待が相場を支える展開に

▼今週の懸念材料

- ◆中国証券監督管理委員会が追加で10銘柄のIPOを承認、一時的に需給悪化懸念が強まる算
- ◆中国の主要経済指標の発表相次ぐ、予想下回る内容なら景気の先行き懸念が再び強まる可能性も
- ◆香港の中古住宅指数が3週連続下落。米利上げが近づく中、約8月ぶり安値で下落基調強まる

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国中車 (01766) : 総額145億元の受注獲得、14年売上高の12%に相当
- ☆ 中国中煤能源 (01898) : 親会社に総額9億元超の資産売却、不採算子会社を切り離し
- ☆ 長城汽車 (02333) : 11月の新車販売台数は21%増の9万台、月次で過去最高を更新
- ☆ 海通証券 (06837) : 11月の営業収益は20%増加、純利益も27%増と堅調
- ◇ 上海電気集団 (02727) : 親会社と資産交換、親会社から環境関連資産取得へ
- ◇ 中国重汽 (03808) : 親会社傘下の中小企業支援事業に10%出資する計画を発表
- ★ 香港証券取引所 (00388) : 11月の平均売買代金は前月比6%減、1-11月は64%増
- ★ テンセント (00700) : 会長が1週間で約2500万株売却、持ち株比率9.1%に低下
- ★ 中信資源控股 (01205) : 15年12月本決算は赤字転落の見通し、商品価格の下落響く
- ★ 中信証券 (06030) : 執行委員会の委員2人と連絡が取れなくなったことを明らかに

▼今週の主なイベント

- 12月8日(火) 【中国】貿易統計(11月)
- 12月9日(水) 【中国】CPI、PPI(11月)
- 12月12日(土) 【中国】小売売上高、鉱工業生産(11月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。